

【会議録】第19回 筑紫野市コミュニティ連絡会議

《日 時》 平成29年2月1日(水) 9時30分～12時00分

《場 所》 二日市東コミュニティセンター 2階 会議室

《参加者》 各コミュニティ運営協議会 会長7人、市職員(総務部)4人

今後の方針として、次のとおり意見交換、情報交換を行った。

1 平成29年度の募金等の取扱、社会福祉協議会理事等について

- (1) 日赤社資等、社協福祉会員、赤い羽根共同募金への協力のお願いに当たり、各コミュニティで4月及び8月に自治会長会等の開催を検討する。
- (2) 社会福祉協議会の理事2人・評議員5人を各コミュニティから1人ずつ推薦するよう検討していく。

2 継続事案の整理について

- (1) ごみ減量推進連絡協議会の幹事1人について、二日市から推薦する。
- (2) 筑紫野・大宰府防犯協会の理事1人について、二日市東から推薦する。
- (3) 青少年育成市民会議について、各協議会から幹事1人を推薦し、また、負担金として年間2,000円を拠出するよう検討していく。

3 市からの提案に係る意見交換

- (1) 健康づくり推進協議会について、山口からの委員1人を推薦する。
- (2) 都市計画審議会について、御笠から委員1人を推薦する。
- (3) 地域福祉計画等推進委員会について、山家から委員1人を推薦する。
- (4) まち・ひと・しごと創生推進委員会について、各協議会から1人ずつ推薦する。
- (5) 都市再生整備計画評価委員会について、筑紫及び二東から1人ずつ推薦する。

4 軽易な報告及び確認

- (1) 広報紙連載中の「コミュニティってなんじゃらほい？」について、今後は各協議会において原稿を作成していくよう検討していく。
- (2) 高齢者サロン(介護予防普及啓発事業)について、平成29年度は筑紫及び山家をモデル地区として設定し、取組を進めていく。
- (3) 3.11 東日本大震災追悼式について、各協議会会長が出席する。
- (4) その他、これからのコミュニティについての情報交換など。

次回の会議は、平成29年2月28日(火) 14時00分から開催する。